

Vol.5
2023.9
TAKE FREE

掲載箇所
MAP付き

amc
J

詰将棋に答えて、
地元で使おう!
「ハチペイ」ポイント
プレゼント

「文化の集う街・
千駄ヶ谷にもっと活気を」
日本将棋連盟会長・
羽生善治九段
インタビュー

表紙モデルは
羽生善治さん
将棋会館
(千駄ヶ谷2-39-9)の
前にて

特集

**明治公園、
将棋会館、神宮外苑**

地元の再開発。

ど

囲まれた高いフェンスで見えない「向こう側」はどうなっているの？

最近、地元で見かけるのは、国立競技場向かいの明治公園再整備のフェンス。津田塾の隣に見える、新・将棋会館が入る予定のビル建設のフェンス。

そして、話題の神宮外苑の再開発はどうなるの？

それぞれ整備や開発を担当する関係者に聞いてみた。

う

特集

地元の再開発 & リニューアル。

なる？

明治公園 完成予想図 & ポイント解説

POINT 1

暗渠にされた渋谷川を
オマージュした水景。
夏には入り口付近でミ
スト噴水が。

POINT 2

イベントスペース。自
然と人が集まり、お店
と人、杜と人をつなぐ
スポットに！

POINT 3

開園とともに成長し
ていく杜は落葉樹7
割、常緑樹3割。景
観を保ちつつ、四季
が感じられる設計。

POINT 5

ショップは建物の老朽
化まで見据えて、モ
ール型ではなく分散型
にすることで緑を守る。

POINT 4

代々木公園～赤坂御
所の中継地点として、
虫や鳥が集う東京の
グリーンネットワーク
の中間地点に。

常緑樹・落葉樹ともに多様な品種の植栽

新しく植栽する木は、アカガシ、シラカシ、ソヨゴ、モチノキなどの常緑樹が15種214本。
落葉樹は、アオダモ、アキニレ（イシゲヤキともいう）、イヌシデ、エノキ、クヌギ、ケヤキ、
コナラ、コブシ、ムクノキ、ヤマザクラなど、48種508本が植えられる。
多様な品種を植栽することで、植物同士の競争原理が働き、杜自体が育っていく。

植物のためにこだわりぬいた土づくり

植物が生きるために最も不可欠なものといえば、空気・水・養分。そのうち、水分と養分は
土壌中から根によって吸収されるため、植物が十分に伸長するためには土づくりが肝要。水分・
養分・酸素が過不足なく供給されるよう、今回の公園整備では現場の掘削を行い、現状
の土を細かく分析。見えてきた課題から、鹿沼土や硬質流紋岩発泡物、腐植土等、改良材を
ブレンドすることで、水捌けや通気性のよい土壌を実現した。

明治公園

明治神宮外苑に隣接する

「東京都立明治公園」の

再整備計画が進んでいる。

「世界に誇れる、東京という都市の

「レガシー」となる公園を創り、

責任を持って持続的に運営、

希望と誇りとともに次世代へ継承」という

コンセプトのもと、

「Tokyo Legacy Parks」

(代表構成団体：東京建物／構成団体：三井物産、

日本工営都市空間、西武造園、読売広告社、

日テレ・アックスオン)を

新たな事業者に据え、

誰もが利用できるカフェや広場、

杜^{もり}空間を大きく確保した

公園づくりを進めているという。

では、その整備の一部を覗いてみよう。

再整備。



再整備過程ドローン写真



2022年12月。施工開始時、多少の段差を残して、地表があらわに。



2023年4月。建物の基礎が始まり、おおまかなエリアが見えてきた。



2023年6月。クレーン車などの重機が入り、いよいよ工事も本格的に。

「東京都立明治公園」は 自然と文化が共存する 都会のオアシスに

この秋、リニューアルオープンする「東京都立明治公園」。緑あふれる空間に、カフェやリラクゼーション施設が併設され、訪れる誰もが心地の良い空気を味わえる憩いの場となりそう。新たに生まれ変わる明治公園が、どのような場所になるのか。エコジカル・ネットワーク（生態系ネットワーク）の形成と育てる杜づくりを目指すための指南役として現場に立つ東京農業大学・濱野周泰教授、そして「Tokyo Legacy Parks」から東京建物の黒田敏氏、日本工営都市空間の川又美由紀氏の3名に話を聞いた。



写真左から黒田氏、濱野教授、川又氏。濱野教授が監修された「ののおやま」にて、日差し照りつける真夏の撮影だったが、敷地内に入るとずっと清涼感のある空気が迎えてくれた。

植物のためにこだわりぬいた土づくり

——そもそも明治公園は1964年の東京オリンピック開催に合わせて整備・開園されました。しかし、2020年のオリンピックに向けて2015年に発表された新国立競技場の設計概要では、スタジアムエリアに明治公園も含まれてしまっていましたよね。

濱野教授（以下、濱野） 建設予算を大幅に超過したことで廃止になったザハ・ハディド氏の新国立競技場デザインでは、たしかに明治公園もスタジアムに取り込まれる形になっていました。環境の視点から見れば、結果的に明治公園の自然が守られることになったので、よかったのではないかと思います。

黒田氏（以下、黒田） 緑を守るという観点でいうと、再整備される明治公園は予定面積は1万6,179平方メートル。そのうち約7,500平方メートルが樹林地になります。

濱野 私達は時代の中の一つの点にしかすぎない存在です。ですから、私は先人から受け継いだものを次の世代によりよくして渡すという役目をしっかり務めていくべきだと考えています。明治公園も「次世代への継承」というテーマを持って再整備に取り組んでいるので、今ある緑を守りながら、地形をそのまま生かして自然になじむ公園づくりを進めています。

——今回、杜づくりを行う中で現状の土の状態からかなり改良を加えたとうかがいました。

濱野 我々が行っているのは、植物たちのよりよい成長のためのきっかけづくりです。この土で育った木から葉が落ちて、それを食べにくる土壌昆虫が集まってフンをして、そのフンが分解されて……といったサイクルがうまく回り始めると、今よりもっと土の質はよくなっていき、植物たちも枯れることなく長く生き続けることができるわけです。

川又氏（以下、川又） 再整備に向けて土を掘り起こしたところ、水捌けがわるいことがわかりました。ですので、改良を加えて植物が生育しやすい環境づくりを目指しています。

——植えられる木も落葉樹のほうが多いとか。

濱野 そうですね。メンテナンスの観点から考えると常緑樹のほうがいいという見方もあるのですが、今回は常緑樹214本、落葉樹508本という割合にしました。種の多様性の中には競争の原理があります。たとえば、常緑樹ばかりが多いと、木々が互いに背比べしてどんどん伸びてしまい、横にも枝が張っていきます。さらに上に葉っぱが広がっていくので、下のほうはスカスカになってしまう。そこで常緑樹と落葉樹を混在させることで、常緑樹の枝もそこまで伸びすぎることなく育ってくれるのです。また、常緑樹と落葉樹両方の成長が早まる効果も期待されます。

黒田 落葉樹が多い点でいうと、ちょうどオープンするのが11月なので木々が若干寒々しく見えるかもしれませんが、長期的に緑が生い茂る心地の良い杜に成長していく予定です。

——緑の変化はどのくらいで感じられるものなのでしょうか？

濱野 どんどん葉が増えていくので、3年程度で目に見えて変化していくのではないのでしょうか。定期的に足を運んでいただくことで、自然の移り変わりを楽しんでもらえると思います。

川又 再整備をすることで、ここからまた利用者や近隣住民の方々と一緒に成長していく公園になりますので、親のような眼差しで見守っていただけると嬉しいです。

オープンが秋！ 街とは違う澄んだ空気を味わえる

——コストをかけて杜空間づくりを行うメリットについて、「Tokyo Legacy Parks」ではどのように考えているのでしょうか？

黒田 最近はSDGsの取り組みに力を注いでいる企業が多いこともあり、緑地のある施設の価値が上がっているのではないかと思います。テナントも入りやすいですし、パブリシティ効果も高いと感じています。

濱野 我々ユーザーから見ても、自然の多い環境は安心感がある。エンドユーザーに与える安心感というのは、企業の安定につながるのではないのでしょうか。

——文字通り都会のオアシスのような空間になりそうですね。

川又 そうですね。都心で生活する中でなかなか感じることでできない森の息吹や、生き物の気配、春夏秋冬を感じられる空間になると期待しています。

濱野 オープンは秋を予定しているので、少し寒い季節かもしれませんが、ぜひ木々を見ながらゆったりと歩いてみてください。きっとビル街で吹かれる北風とは違った、心地のよい澄んだ空気感を味わっていただけたらと思います。



明治公園公式サイト



明治公園再整備について、
andJへのご意見、
ご質問はこちらへ。

将棋会館リニューアル。



提供:日本将棋連盟

提供:日本将棋連盟



装いを新たにする対局室入口(ロビー)のイメージ図。現在の対局室入口と同じ格子の木のあしらいが見える。



津田塾大学の隣、東京体育館の向かいに建設中の千駄ヶ谷センタービル。将棋に詳しくない人でも気軽に立ち寄ることができる販売ブースや将棋道場も計画中。



ビルは2024年9月に竣工予定。棋士たちも気持ち新たに、また対局の日々が始まる。



日本将棋連盟創立100周年を迎える2024年、東京・将棋会館が移転する。1976年に設立されてから半世紀近く千駄ヶ谷2丁目の地で親しまれてきた同会館も、老朽化は避けて通れない問題だった。そんな中、不動産大手のビューリックと現・将棋会館が売買契約を結び、千駄ヶ谷センタービル(1階)への移転が決定。新たに生まれ変わる将棋会館はどのようなものになるのか?今年6月に連盟の新会長に選出された羽生善治九段のインタビューを交えながら、将棋会館の今とこれからを追っていく。

将棋会館より・創立100周年事業ご協力をお願い

寄附

▷寄付申込額

法人: 100万円/個人: 10万円

▷寄付の手続き

寄付は税制優遇の対象となります。税制優遇には、領収書が必要です。詳細については、下記URLかQRコードからご確認ください。

<https://www.shogi.or.jp/about/activity/donation/?mi=top>



▷寄付の受付先

【銀行振込先口座】

三井住友銀行 新宿支店 普通預金 口座番号 4273876
みずほ銀行 新宿南口支店 普通預金 口座番号 1954625
ゆうちょ銀行 0一九(ゼロイチキョウ)店
当座預金 0386209

口座名 公益社団法人日本将棋連盟寄付金口
(コウエキシャダンホウジンニホンショウギレンメイキフキンゴチ)

【現金書留の送付先】

〒151-8516 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9
〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島6-3-11
宛先 公益社団法人日本将棋連盟寄付金係
※ご送金を確認次第、折り返し「寄付金領収証」をお送りいたします。

▷問い合わせ先

公益社団法人 日本将棋連盟 総務部経理課
TEL: 03-3408-6164 FAX: 3404-7301

crowd funding

「新将棋会館建設プロジェクト第五期のお知らせ」

#新しい将棋の歴史と一緒に
【新 将棋会館建設プロジェクト | 第五期】

2023年10月より開始予定です。詳細はWebをご覧ください。



羽生善治

特別インタビュー

「千駄ヶ谷にもっと活気を」 新・将棋会館への期待

日本将棋連盟創立100周年を目前にした2023年6月、同連盟の新会長に選出された羽生善治九段。「新たな将棋ファンを増やして、たくさんの人が将棋会館に訪れるようになってほしい」と語る羽生会長に、将棋会館の“今までとこれから”の話を聞いた。

初めて将棋会館へ足を踏み入れたのは 7歳のときでした

2024年に創立100周年を迎える日本将棋連盟。長い歴史の中で受け継がれてきた伝統を継承しながら、次の100年に向けて動き出した連盟の新会長に就任した羽生善治会長は、その意気込みをこう語る。

「将棋連盟という組織は棋士が中心となって運営してきた組織です。現役の棋士でありながら組織を運営していくことは難しい面もあり、諸先輩方はさまざまな苦勞をされてきましたが、来年いよいよ100周年を迎えることができるということで、このタイミングで会長職に立候補しました。今は、藤井聡太竜王・名人が大活躍していることもあり、小さなお子さんをはじめとした若い世代にも関心をもっていただいていますので、100周年という記念の年をきっかけに、さらに新たな将棋ファンを増やしていきたいと考えています。」

藤井竜王・名人もさることながら、羽生会長も2022年には公式戦通算1,500勝という前人未達の記録を打ち立て、将棋連盟から「特別将棋栄誉敢闘賞」を贈られるなど、まばゆい活躍を続けている。しかし、当然羽生会長にも“何者でもない”時代が存在する。現・会館の思い出を振り返った。

「私が初めて将棋会館の中へ入ったのは、今も年に一回開催されている『小学生将棋名人戦』という大会に出場したときです。当時7歳だったので、もう40年以上前になりますね。そこから半世紀近くずっと通い続けている場所ですから、非常に思い出があります。」

取材の日は夏休み中とあって多くの子どもたちが、2階の将棋道場で将棋盤と向き合っていた。未来の羽生会長になり得る若い才能たちの真摯な眼差しが印象的だった。

「将棋は礼に始まり礼に終わりますので、そういう意味でも大切なことが学べると思います。子どもたちに伝えたいのは、個性や発想力を大事にして、のびのびと将棋を指してほしいということ。また、将棋会館には幅広い年代の方が集まりますから、世代を超えた対局によって生まれる交流も大事にしてほしいです。」

伝統的な文化が集まる千駄ヶ谷という街を さらに活気づけていきたい

創立100周年の大きな事業のひとつとして、将棋会館の移転が東京と大阪でそれぞれ決まっている。大阪では福島区から高槻市へ移転されるが、東京は今後も変わらず千駄ヶ谷周辺との協力が続いていく。

「将棋会館という場所は夜遅くまで対局が続くこともあり、地域住民のご理解なくしては成り立たないのですが、移設の話が浮上した際には、ありがたいことに『この地域に残ってほしい』と言っていただけました。新しい将棋会館は千駄ヶ谷駅の駅前なのでアクセスもよくなりますし、カフェも併設されますので、将棋に詳しくない人でも通りすがりにくつろげるような場所になればいいと思います。」

ここ数年、渋谷のさまざまな場所で再開発が進んでいるが、日本将棋連盟もまた伝統を踏襲しながら次の100年に向けて若い世代へ文化をつないでいくことをテーマに、今回の移転に大きな期待をかけている。

「新しい将棋会館は、そこに訪れる人や、棋士を目指す若い方々に、改めてこの街の魅力を再発見していただけるような施設にしたいと思います。渋谷は若者の街でもあります。千駄ヶ谷周辺は東京体育館や国立競技場、国立能楽堂もありますので、ちょっと違った雰囲気味わえる街です。将棋連盟の100周年をきっかけに、伝統的な文化が集約されたこの地域を、さらに活気づけていきたいです。」

羽生善治(はぶ・よしはる)

1970年生まれ、埼玉県出身。1985年に中学生で棋士としてデビューし、89年初タイトルの竜王位を獲得。その後も公式戦で優勝を重ね、一般棋戦優勝回数45回で歴代単独1位の記録を樹立。永世竜王、十九世名人、永世王位、名誉王座、永世棋王、永世王将、永世棋聖、名誉NHK杯選手権者と合計8つの永世称号を保持している。2018年には、棋士として初めて国民栄誉賞を授与された。2023年6月、日本将棋連盟会長に就任。



神宮外苑再開発。

多くのメディアでも取り上げられている、神宮外苑の再開発事業。
木が切られてしまうこと等について心配の声も聞かれるが、
老朽化が進んだ神宮球場や秩父宮ラグビー場を建て替えるだけでなく、
豊かな緑を継承しながら新たな樹林地などのみどりを増やし、オープンスペースを広げ回遊性を増すなど、
訪れる人がより心地良さを感じられる場所になっていく計画だという。
そこで、神宮外苑の再開発の代表施行者三井不動産株式会社に尋ねてみた。



現

新



Q 大規模なまちづくり計画が動き出した背景を教えてください。

A これまで、明治神宮内苑の社や杜、外苑の緑地は、外苑の諸施設が時代と共にその姿・形を変えながら、その収益をもって支え、維持してきました。その中でも神宮球場は欠かせないものですが、老朽化による様々な課題を抱えており、施設の更新が急がれます。今回の再整備で神宮球場を次の100年に向けて更新することで、明治神宮の内苑・外苑を将来にわたって護持していくことが可能となります。本計画は、敷地が狭い、プロ野球や学生野球など多くの利用がある等の理由でその場での建て替えやリニューアルが困難な神宮球場と、同じく老朽化が課題となっている秩父宮ラグビー場を、施設を使えない期間が極力短くなるよう場所を入れ替えながら建て替える計画としています。神宮球場や秩父宮ラグビー場のバリアフリー対応など現在求められる課題を建替えによって解決することで、次の100年につながる国際的なスポーツの拠点を目指します。

Q この計画で神宮外苑が現況と比べて良くなる点をぜひ教えてください。

A 今回のまちづくりでは、大規模スポーツ施設の更新に加え、広場整備や回遊性の向上、広域避難場所としての防災性の向上にも取り組みます。
例えば、現在の神宮外苑は、歩行者空間が施設ごとに分断されているなど、自由に行き来できる空間が限定的ですが、施設を結ぶ歩道や広場空間の整備を行い、中央広場、絵画館前広場をはじめ、自由に行き来できる空間が広がります。
また、創建当時の「開かれた外苑」という考え方を継承し、聖徳記念絵画館前の空間は誰でも入ることのできる広場空間として整備し、いちょう並木から絵画館を望む見通しの良い風景を再生します。

Q いちょう並木をはじめとした神宮外苑の樹木はどうなるのですか。

A 神宮外苑のシンボルである4列のいちょう並木については、すべてを保全します。今後も、いちょう並木を確実に保全するために必要な施設計画の見直し等に取り組んでいきます。
検討の中で、よりよいまちづくりを達成するために伐採を余儀なくされる樹木もありますが、それらを可能な限り移植することで伐採する本数を最小限にとどめております。エリア内の1904本の樹木のうち743本を伐採する計画となっていますが、新植する837本も含めて、完成後は合計1998本に樹木本数が増加する予定です。
また、やむを得ず伐採する樹木については利活用を検討していきます。

andJ
へのご意見は
こちら



神宮外苑地区
まちづくり(※)



andJ board

join us!



お店や会社の求人情報、サークル活動のお知らせ、イベント情報など、神宮前二丁目と千駄ヶ谷のホットなトピックをお知らせする“人と街をつなぐ”掲示板です。耳寄りな情報がありましたら、右のQRコードよりフォームにアクセスして、このコーナーに掲載したい情報をお寄せください! 掲載料は無料です。

イベント レポート



鳩森八幡神社の盆踊り。地域住民はもちろん海外からの観光客も。地元店舗の出店、将棋連盟・棋士の指導対局、ヨーヨー釣りなど、千駄ヶ谷の夏らしい一幕が境内を彩った。(2023/ 7/21 撮影)



[上] 神二商和会街路灯の展示スペースを利用して、作品・制作物を展示する「神ニギャラリストリート」、詳細は下記QRコードより。[下] 毎年開催しているピープルデザインストリートは、地域の人たちの交流の場だ。



9/9-10

鳩森八幡神社例祭

幻想的な新納は一見の価値あり!
この日は特別昇殿参拝があり、普段立ち入ることのできない社殿にあがる事が可能。夜には新能、氏子奉納舞踊が奉納され厳かに千駄ヶ谷の街を盛り上げます。
▶鳩森八幡神社(千駄ヶ谷1-1-24)



10/13

TOKYOナイトリレー in 国立競技場

ご家族、お友達とチームを組んでバトンをつなごう!
「東京レガシーハーフマラソン2023」を記念した前々日イベント。地元のお店のお食事券が当たるかも。詳細、お申し込みはQRコードより。
▶国立競技場(新宿区霞ヶ丘町10-1)



10/9

ピープルデザインストリート Vol.11・運営スタッフ募集

当日だけの参加も可能!
道路を開放して開催する「ピープルデザインストリート Vol.11」がイベントと一緒に運営するスタッフを募集中。地元の人たちと一緒に汗をかいてみませんか?
▶神二商和会(担当:沢辺・03-3478-1774)まで



10/9

フリーマーケットスタッフ募集中

計画、設営、運営、交通整理などを一緒に担っていませんか?
「ピープルデザインストリート Vol.11」では千原公園を利用したフリーマーケットを計画。一緒にフリーマーケットの運営を担ってくれる方を募集しています。
▶神二商和会(担当:沢辺・03-3478-1774)まで



10/15



地区運動会

地域の運動会をみんなで楽しもう!

種目は徒競走、パン取り競争、玉入れ、宅配便リレー、運命のカラーボールリレーなど。午前9時から午後1時まで予定。奮ってご参加ください。

- ▶千駄ヶ谷小学校(千駄ヶ谷2-4-1)
- ▶原宿外苑中学校(神宮前1-24-6)



商店街加盟店募集中

andJ発行の2商店会から加盟店の募集です!

千駄ヶ谷大通り商店街、神宮前二丁目商和会では、会員を募集中。商店会に参加して、一緒に地元を盛り上げていきましょう! イベントの企画やandJの発行を行っています。

- ▶千駄ヶ谷大通り商店街(担当:岡崎・03-3401-1830)
- ▶神二商和会(担当:沢辺・03-3478-1774)



オープンチャット 「神宮前二丁目情報交換会」 神宮前二丁目の情報をゆるく紹介、交換!



神宮前二丁目の情報交換をするオープンチャットがオープン。地元の方はもちろん、神宮前二丁目情報が気になる方はぜひご参加ください。商店会からは求人情報も発信しています。

- ▶神二商和会(担当:沢辺・03-3478-1774)



誰でもピアノ 中学校にストリートピアノが やってきた!

原宿外苑中学校の玄関に設置された「誰でもピアノ」。名前の通り、誰でも自由に演奏することができます! 演奏可能時間は学校が開いている日の「授業時間外」です。

- ▶原宿外苑中学校(担当:校長又は副校長:03-3402-7526)



人気カレー店「リコカレー」 スタッフ募集



キッチンカーでの販売やテイクアウトが中心の手作りカレー屋

現在、仕込みスタッフ、フェススタッフを募集中。カレーが好き! フェスが好き! 楽しいことが好きな方のご応募お待ちしております。

- ▶千駄ヶ谷3-8-14(ricopua 本店)090-5260-5208



有限会社TYPEFACEスタッフ募集 長期登録可能なアルバイトスタッフ募集中



書籍・雑誌の装丁を手がけ、本誌・andJのデザイン事務所でもあるTYPEFACEでアルバイトスタッフ(登録制)を募集中。応募要項はQRコードから。

- ▶有限会社TYPEFACE(<http://dtp.to/>)



美容室OZAKA 神宮前二丁目の美容室がアシスタント募集中



スライドカット技術を駆使する美容室OZAKAでアシスタント募集中。心身ともに健康で、美容業界に興味のある方、お待ちしております!

- ▶神宮前2-19-10(03-3401-3039)

掲載箇所MAP

※赤字は今号に登場したスポット、
青字は本誌スタッフの勤務地です



5	4	3	2	1
			将	皇
馬			王	
と		将	将	将

七手詰
【持駒】
金金桂



詰将棋に答えて、地元で使おう！

渋谷区キャッシュレス決済



- 詰将棋問題を解いて、QRコードから回答
- 正解者の中から抽選で「ハチペイ」ポイントが当たります。
- 地元商店街でハチペイを利用しよう！

10,000円分ポイント×1名様

5,000円分ポイント×3名様

3,000円分ポイント×5名様

1,000円分ポイント×10名様

『and J』とは？

千駄ヶ谷大通り商店街と、神宮前二丁目商和会が地元のメンバーと共に作り上げていく、地域深堀りマガジンです。『and J』の「J」にはジモト・ジュニア・ジグウマエ・(千駄ヶ谷の鳩森) ジンジャ・自由といった意味を込めています。

『and J』vol.5

2023年9月9日 1万4,000部発行(各戸配布10,000、会員配布4,000)
A4判・18P・4C

発行：『and J』編集委員会

千駄ヶ谷大通り商店街／担当：岡崎／千駄ヶ谷1-21-2／03-3401-1830(月水金13～17時)
神宮前二丁目商和会／担当：沢辺(ポット出版内)／神宮前2-33-18-303／03-3478-1774

※掲載情報は取材時のものです。
最新の情報は各施設やイベントのWEBサイトなどでご確認ください。

STAFF

編集

『and J』編集委員会は、地元の在住・在勤者を中心に編成しました。

井上野乃花、岡崎千治、北川佳子、木村瞳、
鴻池奏、沢辺均[ポット出版]、清水淳子、
竹田磨央、松村小悠夏

デザイン

渡邊民人、谷関笑子[TYPEFACE]、
和田隆之、和田高歩[ドレッシング]

写真

浜村菜月

NEXT!

『and J』vol.6を
お楽しみに！